事業所名		NPO法人えがお (ほほえみ)		作成日	令和6年	9月	3日
法人(事業所)理念		ノーマライゼーションの理念を地域に広め、心身障害者(児)も地域社会の中で自然に暮らし、それを支援する人とともに社会に出て働き自立した生活ができる共生社会の実現を目指すことを目的としています。 また、誰もが地域社会の中で育ち、遊び、社会行事に参加でき、一人ひとりの人権が尊重される、人に優しい街づくりを推進するため地域の人と緊密に連携・協力し合いながら、地域の文化、経済の発展に寄与することを目的としています。					
支援方針		①日常生活の充実と自立のための活動 ②多様な遊びや生活体験を通じて身体作りと豊かな心を育む ③地域との交流などを通して社会参加をする ④子どもとルール作りをして活動を企画しながら過ごす 上記の内容と5領域を踏まえ、個々の児童にあった支援を行い、生きる力を身につけていく					
	営業時間	9時30分 から 18時30分 まで	送迎実施の有無	あり	なし		
	健康・生活	・基本的生活習慣の獲得(食事・睡眠・排泄など) ・生活リズムの確立(トイレ使用に関する自立、手洗いなどの習慣化) ・定期的な健康状態の把握(検温、検診など) ・身だしなみの整え方 ・食育(菜園体験・料理教室)					
本	運動・感覚	・姿勢や運動動作の向上(遊びや活動を通して特性に合わせた身体の使い方・適切な姿勢を身につける) ・個々の児童にあった道具や環境の設定 ・感覚の特性への対応(様々な感覚に触れ、感覚の調整を促す)					
人支	認知・行動	・集団での活動や遊びの中で、適切な行動を習得(ルールや危険察知など) ・時間や数の概念の習得(時計やタイマーを使い時間の見通しを持つ、買い物学習を通してのお金のやりとりなど)					
援	言語・コミュ ニケーション	・挨拶や場面にあった言葉遣い、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得(相手の顔を見て話す、聞く・言語以外での伝え方など) ・読み書きに対する学習支援 ・自分の意見を言える環境作り					
	人間関係・ 社会性	・小集団、集団での遊びやゲームを通して人との関わり方や接し方を学ぶ ・社会体験や地域交流の実施 ・自己理解と他者理解の支援					
	家族支援	・子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ・子育てや障害に関する情報提供や相談援助	地域支援・地域連携	・相談支援事業所やサー ・学校等との情報共有・			
	移行支援	・将来を見据えた支援目標、内容の設定 ・就労先、移行先との調整、相談援助、連携	職員の質の向上	・定期的な支援会議・職・各種勉強会や研修への		<u>,</u> 也	
主な行事等		・季節の行事(お花見・七夕・ハロウィン・クリスマスなど) ・季節の制作(壁面制作・カレンダー制作) ・長期休み中にイベントの実施(料理教室、制作(工作)教室・音楽教室など) ・地域とのイベント(毎年1月に開催)					